

公共施設情報だより

令和 7 年 9 月発行
高山市総務部行政経営課
第 2 号

本号では、公民館について解説していきます。令和 7 年 4 月 1 日時点では 12 施設あります。

●各施設ごとの施設のあり方や整備等の方針については下表のとおりです。

大分類：(1) 社会教育系施設 小分類：①公民館

施設名	施設のあり方		施設の整備等	
	方針	時期	方針	時期
高山市公民館	廃止	中期（後半）	解体	中期（後半）
丹生川公民館	継続	—	更新等	—
清見公民館				
荘川公民館				
一之宮公民館				
久々野公民館				
燦燦朝日館ふれあいホール				
高根公民館	廃止	R6	解体	中期（前半）
国府公民館	継続	—	更新等	—
上宝公民館				
新宮公民館（転用元）	転用	中期（前半）	—	—
奥飛騨総合文化センター	継続	—	更新等	長期
岩滝公民館	廃止	中期（前半）	活用 （売却・貸付）	—
秋神研修センター		R6	解体	中期（前半）

短期：R2～R6（2020～2024）、中期（前半）：R7～R11（2025～2029）、中期（後半）：R12～R16（2030～2034）、長期：R17～R31（2035～2049）

●公民館の管理・運営に関する基本的な方針は下記のとおりです。

基本的な方針
<民間活力導入の実施方針> ・民間のノウハウを活用して利用度・利便性が高まる手法をすすめる ・利用者が地域住民に限定されている場合などについては、民間への譲渡を検討する <統廃合、複合化・多機能化の実施方針> ・利用が少ない施設については、他の用途への転用や廃止を検討する ・利用度や利便性からも複合化・多機能化をすすめ、単体施設は統廃合を検討する

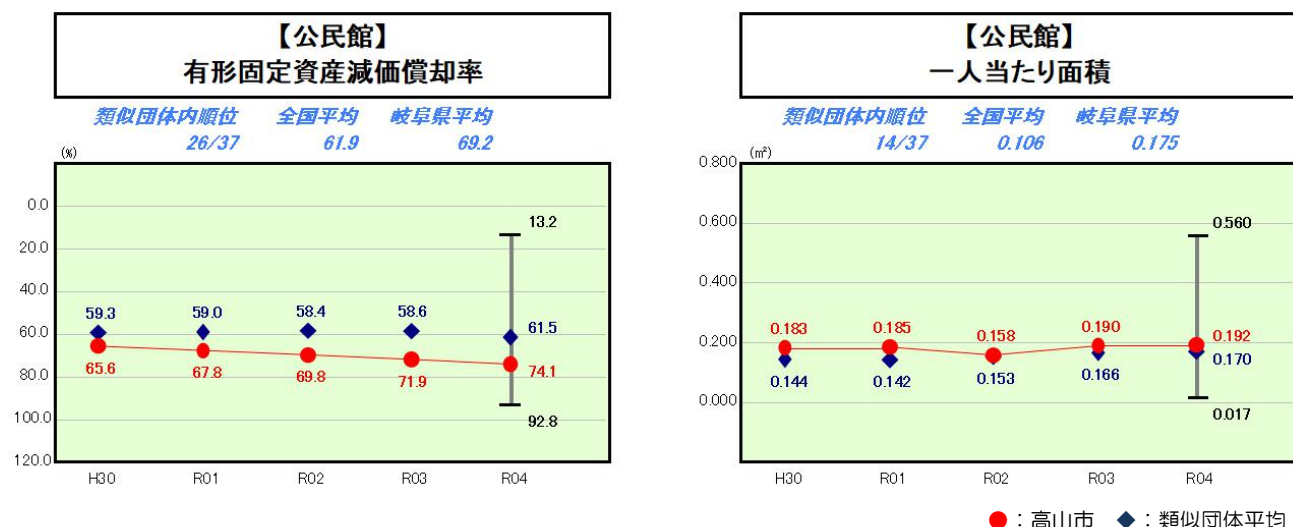
公民館の将来負担経費(単位:百万円)



現状のまま更新等を続けた場合、30 年間で約 30.5 億円かかる見込みですが、上記の取り組みにより、約 23 億円まで圧縮（△ 7.5 億円、△ 24.6%）できる予定としています。

一人当たり負担額(年間平均)
現 状:2,779 円
改定後:2,019 円

●財政状況資料集(施設類型別ストック情報分析表)からみる公民館の現状



令和4年度財政状況資料集（施設類型別ストック情報分析表）をみると、市が保有する公民館の減価償却率は74.1%（全国平均比+12.2%）となっており、他市と比べ施設の老朽化が進んでいることが分かります。

また、公民館の一人当たり面積は0.192 m²（全国平均比+81.1%）となっており、全国平均と比較すると一人当たり面積が約1.8倍多いということが分かります。

●公民館利用に関する情報

これまで高山市施設予約システムで予約できる施設は学校施設や体育施設のみでしたが、公民館や文化会館などの生涯学習施設についても施設予約システムで予約状況の確認や予約を行えるようになりましたので、ぜひご活用ください。

施設予約システムでは、地域や日程などの条件に応じた施設の検索がいつでもどこでも可能なため便利です。

<施設予約システム URL>

<https://shisetsu-takayama.jp/>

施設予約に関する詳しい内容は下記までお問い合わせください。

- ・学校施設（学校のグラウンドや体育館）に関すること
教育総務課 電話：0577-35-3153
- ・体育施設に関すること
スポーツ推進課 電話：0577-35-3157
- ・生涯学習施設（公民館、文化会館や図書館）に関すること
生涯学習課 電話：0577-35-3155